

平成25年度 超高磁場NMR共同利用研究課題 採択課題一覧

N O .	実 験 課 題	実験責任者	実験責任者所属
1	超高磁場NMRによる複合糖質の動的構造・相互作用解析	加藤 晃一	自然科学研究機構 岡崎統合ハイスパインセンター
2	ミトコンドリア呼吸鎖におけるシトクロムc-シトクロム酸化酵素間の電子伝達機構の構造化学的解析	石森 浩一郎	北海道大学大学院 理学研究院
3	SAIL法を利用した巨大蛋白質の新規動態構造解析法の開発	宮ノ入 洋平	名古屋大学大学院 理学研究科附属構造生物学研究センター
4	変性中間体の立体構造解析及びスピン緩和解析	北原 亮	立命館大学 薬学部
5	SAIL-NMR法を用いたタンパク質の動態研究	武田 光広	名古屋大学大学院 理学研究科附属構造生物学研究センター
6	藍色細菌生物時計分子装置における時計タンパク質間相互作用のNMR解析	石浦 正寛	名古屋大学 遺伝子実験施設
7	疾患関連蛋白質及びバイオマスの構造・機能・分子運動相関解析	永田 崇	京都大学 エネルギー理工学研究所
8	糖質結合ドメインの分子表面芳香族アミノ酸クラスターの形成過程の解明	杉本 華幸	新潟大学 農学部
9	転写因子 c-Myb DNA 結合ドメインとアダプター分子Gadsの立体構造解析	織田 昌幸	京都府立大学大学院 生命環境科学研究科
10	変形性関節症誘発因子群CILP-1、CILP-2の機能差異に関する構造科学的研究	森田 勇人	愛媛大学 農学部
11	マラリアワクチン候補抗原SE36の立体構造解析	八木 正典	大阪大学微生物病研究所 分子原虫学分野
12	ウィルス由来たんぱく質とヒト由来たんぱく質の相互作用解析	加藤 有介	徳島文理大学 健康科学研究所
13	アミロイド形成型免疫グロブリン軽鎖可変ドメインの変性状態の物理化学的的特性の解明	濱田 大三	三重大学大学院 生物資源学研究科
14	細胞表面受容体タンパク質群のリガンドの同定及びその阻害剤の開発 ー単純ヘルペスウイルスのglycoproteinと結合するPILRaー	齊藤 貴士	北海道大学大学院 薬学研究院